

四ノ宮児童館	目標	<ul style="list-style-type: none"> ○地域と共にあることを自覚し、地域に信頼され、親しまれる児童館を目指します。 ○地域各種団体と連携し、情報を共有しながら、地域の子育て支援に貢献します。 ○利用者のニーズに応え、利用者寄り添った活動を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ○異年齢集団を活かした活動を通し、児童が主体的に活動できるよう支援します。 ○児童、保護者との信頼関係を構築し、安心できる居場所・生活の場となるよう努めます。 ○児童、保護者、学校、地域と連携し、個々の家庭の状況に合わせた支援を行います。
	成果	<ul style="list-style-type: none"> ○乳幼児クラブや子育てパワーアップ講座、子育て相談等、児童館の取組を通して、乳幼児親子に交流の場として利用していただくことができました。 ○各遊びのクラブ活動は、内容が豊富になり活動の幅が広がり、子どもたち自身が主体的に活動することにつながりました。 ○地域の取組が再開され、さまざまな形で子どもたちや職員が参加することで、地域の方々との交流を促進することができました。 ○じどうかんまつり等、児童館の取組も徐々に再開することができ、児童館の活動を通して、児童館を知ってもらう機会や、交流の場が増えました。 	<ul style="list-style-type: none"> ○児童が自分で考え、自分で決めて行動できるように働きかけを行い、子どもが主体的に活動する姿が増えました。 ○異年齢集団としての活動を意識して行うことで、高学年児童はリーダーとしての自覚が生まれ、低学年児童はその姿を見て、行動する姿がみられるようになりました。異学年の交流が常にあり、児童館ならではの活動を行うことができました。 ○手洗い、うがい、消毒は引き続き行っており、感染症対策としてだけでなく、日常の習慣として身につけることにつながりました。 ○個々の家庭の状況を知り、保護者の思いを受け止めながら、子どもや保護者との関係構築に努めました。また、小学校や関係機関と連携して支援を継続しました。